



3月号

No.470



(本校 HP はここから)

横浜市立都田小学校

令和5年 2月 28日

「あらたに」

校長 今村 行道

「あらたに」。本年度のはじめ、本校の職員へ伝えた言葉です。これまでの取組を見直し、改める部分はあるかどうか、また、新たに取り組めることはないか考えていこうというメッセージでした。

振り返れば、コロナ禍の状況は刻一刻と変化し、社会情勢に柔軟に対応することが求められた一年でした。6年生のみ実施した水泳学習、授業参観という形で行った「はたけ都田の子発表会」は、昨年度はできなかった取組でした。幼稚園・保育園との交流会を再開したことも、今後につながる取組といえます。運動会は、1部制、午前開催としました。全学年児童が校庭に一堂に会する姿が見られたことがよかったです。

夏から秋にかけてはサッシ工事が行われ、校舎内が明るくなりました。中庭にあった飼育小屋は撤去されましたが、その場所で休み時間には縄跳びをしたり、児童が総合的な学習の時間で制作したベンチに座って一休みしたりする姿が見られるようになりました。児童にとって新たな憩いの場所が生まれました。

保護者の皆様には、学校へ足を運んでいただく機会を増やせたことで、等身大の学校の様子を見ていただくことができたと考えています。そして、例年行っている教育活動評価を、QRコードやメールのリンクからご回答いただいたことも新たに導入した工夫です。これにより、職員が行っていたデータの集計作業を効率化することができました。職員の働き方改革を進める上で、一つの新たな取組ともいえます。

さて、本号より、見開き2ページ部分に全学年の主な学習予定と個別支援学級を含むお知らせを掲載し、4ページ目の行事予定に下校時刻を追加するスタイルを導入して、学校としての情報の統一化を図っていきます。本スタイルについて、お気付きの点があれば、学校までご連絡いただければ幸いです。そして4月号より、各学年の「学年だより」は発行いたしません。これも職員の働き方改革を支える新たな取組として位置付けています。なお、これまでお伝えしていた各学年の様子は、本校ホームページに随時更新してまいりますので、ぜひご覧ください。

皆様のあたたかいご支援とご協力に感謝いたします。一年間ありがとうございました。